

図面の読み方セミナー

ものづくり企業では図面をもとに製品がつくられており、図面にはものの形状をはじめ正確な寸法、公差などすべての情報が入っています。

今年度はご要望にお応えし、「基礎コース」「実践コース」を開催いたします。「基礎コース」では基本～とくに知っておきたい専門用語までをわかりやすく、「実践コース」では演習を交えてより深く習得していただきます。

「基礎コース」or「実践コース」のみのご参加も可能です！

基礎コース

令和7年 **9月11日(木)**
9:30～16:30

こんな方にオススメ

- ✓ これから機械技術者を目指す方
- ✓ 図面が読めずに業務に支障が出ている営業、調達・購買担当の方
- ✓ 専門用語がわからず業務に支障が出ている営業、調達・購買・製造の方
- ✓ 本テーマにご興味のある方

Zoom開催



講師

ナリタエムイー

成田 博 氏

大学卒業後、機械部品メーカーにて、12年間精密減速機などの開発設計に携わり、大学との共同研究による新商品の開発に計画から設計、評価、製造法検討、特許申請、販売まで一貫して行い、いくつもの商品を世に出してきた。

現在は、機械設計業として独立し、専用機、設備設計を主業務としながら、業務経験を活かして企業への技術指導や技術者育成などにも取り組まれている。

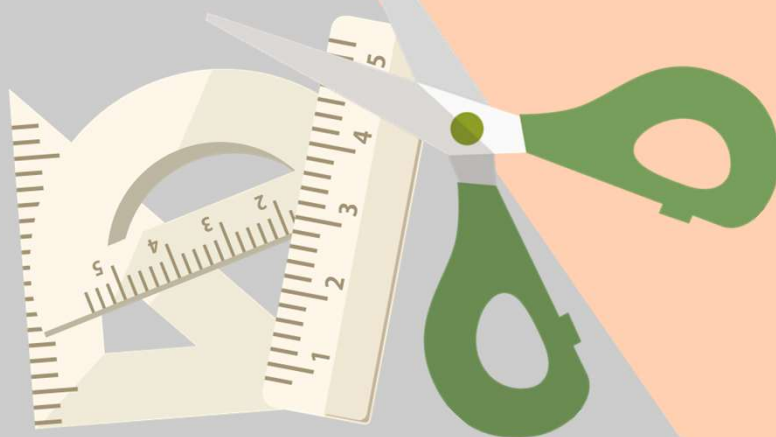
実践コース

令和7年 **9月18日(木)**
9:30～16:30

こんな方にオススメ

- ✓ 基礎コースを受講した方でさらに理解を深めたい方
- ✓ これから機械技術者を目指す方
- ✓ 図面が読めずに業務に支障が出ている営業、調達・購買担当の方
- ✓ 図面を見せられて適切な指示のできなかった管理者の方
- ✓ 図面に書き込まれている内容、記号の知識を得たい方
- ✓ 本テーマにご興味のある方

(カリキュラム・申込方法は2ページ目)



カリキュラム（予定）

基礎コース

- 1.図面の基本
 - (1) 図面って何？
 - (2) 図面に書いてある内容、図面の種類
- 2.図面の決まり事
 - (1) 図面用紙と図枠、表題欄
 - (2) 図面に使われる線、尺度の種類
 - (3) 図形の配置と特徴
- 3.図面（二次元）から立体（三次元）を想像するには？
 - (1) 「サイコロ」の展開、組立
 - (2) 線、面のつながりを見よう
 - (3) 補助線、色分けの使い方
 - (4) 特殊な図法
- 4.図面に使われる技術用語、機械用語
 - (1) 図面で使われる文字、単位
 - (2) 寸法（サイズ）、記号の意味
 - (3) 幾何公差、表面粗さの意味
 - (4) 形状、用途を表す用語

【持参物】

基礎コース：蛍光ペン2色以上、
定規、はさみ、セロテープ
実践コース：蛍光ペン2色以上、定規

実践コース

- 1.図面の役割
 - (1) 図面に盛り込む内容と機能
 - (2) 投影図の種類と配置 (3) 特別な図示法
- 2.寸法（サイズ）記入法
 - (1) 寸法とサイズ
 - (2) 寸法記入法、寸法補助記号と使い方
 - (3) 工作法に適した寸法記入法
 - (4) サイズの指定条件
- 3.寸法公差（サイズ公差）・はめあい
 - (1) 寸法公差（サイズ公差）と表示法
 - (2) はめあいの記号と表示法
 - (3) 製品の幾何特性仕様（GPS）とは
- 4.幾何公差
 - (1) 幾何公差の基本 (2) 幾何公差の種類
 - (3) データムの基本
 - (4) 幾何公差の注意事項
- 5.表面性状・測定の不確かさ
 - (1) 表面性状の基本 (2) 測定の不確かさ
- 6.材料、表面処理、熱処理
 - (1) 材料の種類と材料記号
 - (2) 表面処理の概要 (3) 熱処理の概要
- 7.溶接、簡易図示法
 - (1) 溶接記号 (2) 機械要素の簡易図示法
- 8.図面の管理
 - (1) 図面の改定、変更 (2) 組立図

【申込方法】

・受講希望の方は、下記申込書又はQRコード（申込専用フォーム）からお申込みください。

【受講方法】

- ・本セミナーは「Zoom」を使用して実施します。（PC、スマートフォンがあればご視聴可能）
開催数日前に、電子メールにて視聴用URLをご案内します。
- ・セミナー中、講師とコミュニケーションを図る時間もあるため、**カメラはオン**にして受講をお願いいたします。

▼申込はこちら



9/11、9/18「図面の読み方セミナー」申込書 FAXからのお申し込み ▶ 0857-52-6673

(企業・団体名)		
(所属・役職)	(氏名)	参加セミナーに○ 基礎コース ・ 実践コース
(電話番号)	(メールアドレス)	
(備考)		

※ 記載された個人情報は当機構で適切に管理し、本講座の受付以外の目的には使用いたしません。

※ 当該情報は法令に定める場合を除き、第三者に提供することはありません。



公益財団法人 鳥取県産業振興機構
Tottori Industrial Promotion Organization

TEL 0857-52-6702 担当：吉田
FAX:0857-52-6673/e-mail : keieijinza@toriton.or.jp
〒689-1112 鳥取市若葉台南7-5-1